



第28回兵庫ふれあい美術展

作品を募集!!

日本画、洋画など7部門

搬入場所	搬入日
嬉野台生涯教育センター (加東市)	12月5日(月)~6日(火) 10時30分~16時
西播磨文化会館 (たつの市)	
但馬文教府 (豊岡市)	
淡路文化会館 (淡路市)	12月6日(火)のみ 10時30分~16時
丹波の森公苑 (丹波市)	
ナカムラ画材店 (姫路市)	12月10日(土) 10時30分~15時
原田の森ギャラリー (神戸市)	

兵庫県内に在住・在勤・在学の方なら応募できます。応募作品はすべて展示します。展示場所は、都道府県立のギャラリーとしては日本最大級の展示面積を誇る原田の森ギャラリー(兵庫県立美術館王子分館)です。

出品いただきやすいよう、左記の県内7か所に搬入窓口を設けています。優秀作品には、兵庫県知事賞ほか多数の賞を贈呈します。詳細は当協会ホームページでご確認ください。

【部門】日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・鈴懸の径絵画(日本画または洋画で、「兵庫の風物を描く」または「花を描く」をテーマに描いた作品)

【出品料】各部門一人2点まで応募可。1点一般2500円、大学・専修学校など500円、高校生無料。

【応募締切】10月20日(木)

【会期】12月23日(金)~25日(日)

【問い合わせ】当協会文化振興部 ☎078・321・2002



題字・井茂圭湖(書家・文化功労者)

兵庫県芸術文化協会

●発行所●
(公財)兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号
(兵庫県民会館内) ☎078-321-2002
編集・発行人/西上三鶴
(公財)兵庫県芸術文化協会理事長
<https://hyogo-arts.or.jp>

SNS ソーシャルネットワークサービス やっています!



昨年の様子

県文化賞受賞者小品展 市内5地域を巡回開催

兵庫県では、学術及び芸術・文化の高揚に貢献され、功績が顕著な方々に「兵庫県文化賞」を贈呈しています。その受賞者で構成される兵庫県文化賞受賞者懇話会が、県内5地域を巡回する作品展を開催し、絵画や書、陶芸などの小作品を展示します。作品は入札で購入でき、収益金の一部は芸術文化の振興と普及を図る活動支援に寄付します。ぜひお越

場所	会期
兵庫県民アートギャラリー (神戸市)	9月29日(木)~10月2日(日)
丹波の森公苑 (丹波市)	10月6日(木)~9日(日)
淡路文化会館 (淡路市)	10月14日(金)~17日(月)
但馬文教府 (豊岡市)	10月20日(木)~23日(日)
兵庫県いなみ野学園 (加古川市)	10月26日(木)~29日(日)

ふれあい文化の祭典イベント 11月~2月

イベント内容	開催日	開催場所
ひょうご洋舞フェスティバル*	11月5日(土)	県立芸術文化センター
全国手工芸コンクールinひょうご	11日(金)~13日(日)	原田の森ギャラリー
兵庫県いけばな展 (加西市会場)	12日(土)~13日(日)	加西市民会館
兵庫県いけばな展 (神戸展)*	17日(木)~22日(火)	大丸ミュージアムKOBE
阪神北文化フェスタ	13日(日)	宝塚市立中央公民館
兵庫短歌祭	19日(土)	さよう文化情報センター
和太鼓フェスティバルin兵庫	20日(日)	やぶ市民交流広場
ひょうご俳句フェスティバル	23日(水・祝)	兵庫県民会館
第47回東はりまコーラス大会	23日(水・祝)	やしろ国際学習塾
ふるさと心をつたう西播磨音楽祭	12月4日(日)	山崎文化会館
第28回兵庫ふれあい美術展	23日(金)~25日(日)	原田の森ギャラリー
第42回東播磨選抜美術展	2月17日(金)~19日(日)	加古川総合文化センター

*は有料イベント。それ以外は無料でご入場いただけます。(一部事前申し込みが必要)



昨年のひょうご洋舞フェスティバル「くるみ割り人形」撮影:古都栄二(テス大阪)



昨年の兵庫県いけばな展

令和4年度ふれあい文化の祭典

令和4年度ふれあい文化の祭典の11月以降の12イベントは左表のとおりです。お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。各イベントの詳細は当協会HPをご覧ください。



※詳しくはHPへ

新進芸術家に発表の場を!! 兵庫県民会館けんみんホールで開催!!

新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ

若手アーティストの活躍の場を作りたい!誰もが気軽に音楽を楽しんでほしい!そんな思いから当協会では毎月1回、兵庫県民会館けんみんホールで、兵庫県に関わりの深いアーティストのリサイタルを開催しています。

9月

名田綾子 作品個展

世界は彩りに溢れて



名田綾子

10月

塚本美香 ピアノ・リサイタル

Vo. 52

【日時】9月29日(木)19時
【出演】作曲・編曲・ピアノ/名田綾子
メソソプラノ/中坂文香、ヴァイオリン/根垣りの、サクソフォンカレルテット・コパン
【予定曲目】こどものためのピアノ曲集「朝のスケッチ」より、歌と楽器のアンサンブル「小さな花」、サクソフォン四重奏「Poetry of KOBE」ほか
【入場料】2500円(全席自由)
*いけばな/熊原恵甫(未生真流)

【日時】10月14日(金)19時
【出演】ピアノ/塚本美香
塚本美香は兵庫県立西宮高校音楽科、東京藝術大学を経て、同大学大学院修了。モーツァルト・シューベルト・ショパン・ドビュッシー・スベイン・マドリッド国際音楽講習会、ウィーン国立音楽大学マスタークラス修了。第9回神戸芸術センター記念ピアノコンクール1位。文化庁委託事業リサイタルシリーズにてソロリサイタルを行う。
【予定曲目】バッハ/トッカータ嬰へ短調BWV910、モーツァルト/ピアノ・ソナタ二長調作品K576ほか
【入場料】一般1000円、中学生以下500円
*いけばな/梶山恵甫(未生流)



塚本美香

読者プレゼント 10月公演の子チケットを3組6人に。
会員特典 10月公演に友の会会員をご招待。5組10人に。※いずれも応募多数の場合は抽選。応募方法は本紙2面。9月15日(木)必着

兵庫県芸術文化協会 友の会について

生活文化大学各講座の受講料、特典施設での割引などお待たせの1年間の友の会は、年会費3000円(4月から翌年3月までの1年間)です。
※年度途中からのご入会でも3000円になります。
【お問い合わせ】当協会文化振興部(☎078・321・2002)



詳しくはHPへ

催物情報 イベントガイド

記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

兵庫県民アートギャラリー ☎078・321・2131



- 第25回 游神書道展〈1階〉 書約40点 9月2日(金)～4日(日)※入場無料
- 第55回 甲墨会展〈1階〉 書約27点 9月12日(月)～14日(水)※入場無料
- [公募展]彩華国際水墨画・墨彩画展2022〈2階〉 水墨画・墨彩画約100点 9月14日(水)～18日(日) ※入場無料
- 第27回 神戸 YPC 写真展〈2階〉 写真約50点 9月14日(水)～19日(月) ※入場無料
- ART WORK 2022〈1階〉 洋画約30点 9月16日(金)～20日(火) ※入場無料
- 人と海のフォトコンテスト 第33回マリナーズ・アイ展〈1階〉 写真約120点 9月21日(水)～28日(木) ※入場無料
- 第49回 表装美術展・第24回全国表装作品展〈2階〉 表装作品約100点 9月24日(土)～25日(日) ※入場無料
- 鷗童会 第24回神戸展〈2階〉 日本画・洋画・工芸約60点 9月27日(火)～10月2日(日) ※入場無料
- 神戸大学美術部凌美会 9月展〈2階〉 洋画・彫刻約25点 9月27日(火)～10月1日(土) ※入場無料
- 2022 兵庫県文化賞受賞者小品展〈1階〉 日本画・洋画・書等の色紙約40点 9月29日(木)～10月2日(日) ※入場無料

ひょうごアーティストサロン ☎078・321・2005



- 兵庫県民会館ロビーコンサート 兵庫県立西宮高等学校音楽科39期生によるコンサート 9月17日(土)14時～14時30分 ※入場無料
- 兵庫県美術家同盟新進作家選抜展 兵庫県美術家同盟所属の7人の作品展 ～9月30日(土) ※入場無料

原田の森ギャラリー ☎078・801・1591



- 魯迅美術学院 王希奇教授「一九四六」神戸展〈本館2階〉 油絵と墨絵の合作 約10点 ～9月4日(日) ※入場料1000円(大学院生以下無料)
- PHOTOREFLECTIONS"Intimaté du portrait"〈東館2階〉 写真約50点 ～9月4日(日) ※入場料1500円
- 北村行敏展〈本館1階〉 洋画約100点 9月6日(火)～11日(日)※入場無料
- 第49回在日朝鮮学生美術展神戸展〈本館2階〉 総合約1200点 9月7日(水)～11日(日) ※入場無料
- 2022 神戸新世紀小品展〈東館1階〉 洋画約70点 9月7日(水)～11日(日) ※入場無料
- 4 国写真クラブ合同展2022〈東館2階〉 写真約85点 9月7日(水)～11日(日) ※入場無料
- 第3回全国シャドーボックス美術展〈本館1階〉 工芸約80点 9月14日(水)～18日(日) ※入場無料
- 第6回こうべ障がい者芸術フェスタ HUG+ 展2022〈本館2階〉 総合約500点 9月17日(土)～24日(土) ※入場無料
- 関西春陽会 版画2022〈東館1階〉 版画約50点 9月13日(火)～18日(日) ※入場無料
- 原田ゆみ絵画展 はばたく (HABATAKU) 〈東館2階〉 アクリル画約40点 9月13日(火)～18日(日) ※入場無料
- 関西春陽会 絵画部展2022〈本館1階〉 洋画約40点 9月21日(水)～25日(日) ※入場無料
- 2022年第2回公募 maru arts 展〈東館1・2階〉 総合約100点 9月21日(水)～25日(日) ※入場無料
- 第39回国画会神戸作家展〈東館1階〉 洋画約40点 9月27日(火)～10月2日(日) ※入場無料
- 第35回日本の自然を描く展 西日本展〈本館2階〉 絵画等の平面作品約500点 9月28日(水)～10月2日(日) ※入場料500円
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切9/15(木)必着
- 公募第44回青朝会日本水墨画展 兵庫県巡回展〈東館1・2階〉 水墨画約100点 9月28日(水)～10月2日(日) ※入場無料
- ライフスペース・プロペラ作品展 〈障害者アートギャラリー〉 洋画約23点 ～9月30日(金)

横尾忠則現代美術館 ☎078・855・5607



- 横尾さんのパレット ～12月25日(日) ※入場料700円ほか【友の会割引あり】 展示室をパレットに見立てたインスタレーションでココオワールドを再構築

兵庫県立美術館 ☎078・262・1011



- 特別展「ボストン美術館所蔵 THE HEROES 刀剣×浮世絵―武者たちの物語」ボストン美術館所蔵品の武者絵と秘蔵の刀剣等を展示 9月10日(土)～11月20日(日) ※一般1800円ほか【友の会割引あり】
- 🎁 5組10人にチケットプレゼント。締切9/12(月)必着

プレゼントのご応募について

- ①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。

*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会が厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。

〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3
(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



昨年の「須磨琴のススメ」の様子

平安時代に起源を持つと いわれる須磨琴の魅力をわかりやすく紹介する入門講座「須磨琴のススメ」を開き、六歌仙の一人・在原業平の兄・行平が須磨の浜辺に流れ着いた木片で製作したとも伝えられています。講座では一絃須磨琴保存会が生演奏を披露するほか、師範の指導のもと、清雅で素朴な音色を実際に奏でて体験します。風流な日本文化で兵庫県ゆかりの伝統楽器です。雅な趣きある県公館の楠園亭で、プチ演奏を楽しんでみませんか。

【日時】10月5日(水)13時30分～15時30分
【場所】兵庫県公館和風会議室(楠園亭)
【講師】一絃須磨琴保存会
【参加費】無料
【定員】6名(先着順)
【申込み】氏名、年齢、〒住所、電話番号、FAXを記入のうえ、当協会文化振興部までFAX(078・321・2139) またはメール(sinkoubu@hyogo-arts.or.jp)、または電話(078・321・2002)でお申し込みください。
※開催3日前までに受講案内をお送りします

「須磨琴のススメ」参加者を募集

アートde元気ネットワークひょうご

ひょうごのアートイベントに出かけよう！

県内各地で芸術祭を開催



豊岡アートシーズン おんぶの祭典江原河畔劇場



第27回木彫フォーカアートおんぶの祭典



木彫フォーカアートおんぶの祭典

木彫フォーカアートおんぶの祭典

木彫フォーカアートおんぶの祭典

アートの力でまちを盛り上げる「アートde元気ネットワークひょうご」の関連プログラムが県内各地で開催されています。

今月は、先月号で紹介した「六甲ミーツ・アート芸術散歩2022」以外の6つの芸術祭をご案内します。

お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

■豊岡アートシーズン2022
演劇、音楽、ダンス、美術など70を超える多彩なプログラムを展開。
【日程】令和5年3月31日(金)まで
【場所】豊岡市民プラザ、城崎国際アートセンターなど
【問い合わせ】Toyooka Art Saison事務局 ☎0796・23・1160

■木彫フォーカアートおんぶの祭典
城下町の風情を今に伝える河原町妻入商家群にアーティストたちが芸術空間を創出します。
【日程】9月17日(土)～25日(日)
【場所】河

■丹波篠山・まちなみアートフェスティバル
城下町の風情を今に伝える河原町妻入商家群にアーティストたちが芸術空間を創出します。
【日程】10月22日(土)・23日(日)、11月6日(日)
【場所】あさご芸術の森美術館(朝来市) 術館周辺(朝来市) 【問い合わせ】あさご芸術の森美術館 ☎079・670・4111

■あさご芸術の森アートフェスティバル2022
ハロウィンをテーマにしたキヤンドルやライトアップで園内を彩る「ハロウィンな夜」、手作り作品の販売やワークショップでにぎわう「アートマーケット」をメインに実施します。
【日程】10月22日(土)・23日(日)、11月6日(日)
【場所】あさご芸術の森美術館(朝来市) 術館周辺(朝来市) 【問い合わせ】あさご芸術の森美術館 ☎079・670・4111

■龍野国際映像祭2022
約3200作品から厳選したノミネート作品を上映するほか、家族で楽しめるプログラムなどを上映。数田翔一作曲コンサートも開催します。
【日程】11月13日(日)～20日(日)
【場所】アポロスタジオ(たつの市龍野町)、ガレリアアーツ&ティー(同)

■下町芸術祭
神戸市長田区を舞台に2年に一度開催するイベント。今年は開催年ではありませんが、関連イベントを実施します。
【問い合わせ】新長田アートモンズ実行委員会 ☎078・647・7430

のピッコロシアター

兵庫県立ピッコロ劇団第74回公演
06・6426・1940

「から騒ぎ」

シェイクスピア恋愛喜劇の傑作！
舞台はシチリア島。かたや顔を合わせれば言い争いばかり、かたや両思いにも関わらず悪事に翻弄される二組のカップル。だまされだまされずれ違



岡田 力



森 万紀



三坂賢二郎



櫻村千晶

【翻訳】喜志哲雄 (喜波文庫刊)
【演出】鶴山仁 (文学座)
【出演】橋義、吉村祐樹、岡田力、三坂賢二郎、谷口遼、堀江勇気、森好文、今仲ひろし、櫻村千晶、森万紀、亀井妙子、有川理沙、平井久美子、孫高宏、風太郎、浜崎大介、木村美憂
【日時】10月6日(休)18時、7日(金)14時、8日(土)11時、16時、9日(日)14時、10日(月・祝)14時
【会場】ピッコロシアター大ホール
【入場料】一般3500円、大学・専門学校生2500円、高校生以下2000円

文学座 「欲望という名の電車」

テネシー・ウィリアムズの最高傑作にして、アメリカ演劇の不朽の名作。「欲望」という名の電



山本郁子



横田栄司



渋谷はるか



助川嘉隆

車に乗って、「墓場」という電車に乗り換え、天国で下車し現れたブランド。ニューオリンズの

【訳】小田島恒志
【演出】高橋正徳
【出演】山本郁子、横田栄司、助川嘉隆、渋谷はるか、中川雅子、大滝寛、沢田冬樹、千田美智子、柴田美波、西村知泰、磯田美絵、小林勝也
【日時】11月12日(土)15時、13日(日)13時
【会場】ピッコロシアター大ホール
【入場料】一般4500円、高校生以下2000円

ピッコロシアター

https://piccolo-theater.jp



兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます(本人のみ、事前予約・要会員証)

アクセス

■JR宝塚線塚口駅から徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅から徒歩約8分

お申し込み
お問い合わせは

06-6426-1940

兵庫県立芸術文化センター

佐渡裕芸術監督プロデュース

ジルヴェスター

ガラ・コンサート

今年のジルヴェスターは超豪華！鈴木秀美がタクトを振るい、2021年ショパン国際ピアノコンクール



鈴木秀美



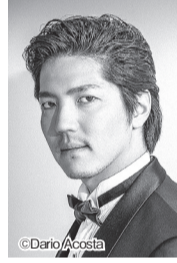
小林愛実



高野百合絵



高橋維



大西宇宙



河野鉄平

9月10日発売

0798・68・0255

奇跡の四重奏

櫻本大進&赤坂智子&ユリアン・シュテツケル&藤田真央

驚くべき顔ぶれによるカレル・ツェクルの秋実現！

【指揮】鈴木秀美
【出演】小林愛実 (ピアノ)、高野百合絵、高橋維 (ソプラノ)、大西宇宙 (バリトン)、河野鉄平 (バス)、神戸市混声合唱団、兵庫芸術文化センター管弦楽団
【日時】12月31日(土)15時
【場所】KOBELCO大ホール(芸術文化センター)
【入場料】A席5000円、B席4000円、C席3000円、D席2000円

9月10日発売



櫻本大進



赤坂智子



ユリアン・シュテツケル



藤田真央

第49回 表装美術展 第24回 全国表装作品展

会期 9月24日(土)・25日(日)10時~17時
会場 兵庫県民アートギャラリー 2階
主催 兵庫県表具内装組合連合会
共催 全国表具経師内装組合連合会
後援 中央職業能力開発協会・全国技能士会連合会・(一社)日本襖振興会
兵庫県・神戸市・(公財)兵庫県芸術文化協会・兵庫県職業能力開発協会
兵庫県書作家協会・兵庫県日本画家連盟・兵庫県技能士会連合会
全国表具経師内装組合連合会・西日本表具内装協会
神戸新聞社・サンテレビジョン

100年の詩物語

朗読劇「アネト〜姉と弟の八十年間の手紙〜」

9月11日発売

二人の時間をつないだのは、一篇の詩だった。劇作家・土田英生が書き下ろす、「詩の朗読×ドラマ」。「神戸の詩人さん」として親しまれた竹中郁。その作品からインスパイアされたイメージを基に、テレビ映画の脚本も多数手がける土田が、全く新しい形の朗読劇を生み出します。詩の朗読を折々に織り込みながら、互いを知らずに育ち離れて暮らす姉と弟、それぞれの人生と二人の情愛を描きます。



南野陽子



林田一高

【日時】11月23日(水・祝)14時
【場所】阪急中ホール(芸術文化センター)
【入場料】大人3500円、25歳以下1500円

体感する阪神間モダニズム

「知る・見る・巡る」で魅力再発見



ヨドコウ迎賓館(旧山邑家住宅)

大阪・神戸間で明治末期から昭和初期にかけて育まれた、近代的な芸術文化や生活様式を今に伝える「阪神間モダニズム」。阪神南県民センターでは、往時の独創的な建築物や多彩な文化を紹介するイベントを実施します。

モダニズムクイズ巡礼 デジタルスタンプラリー

西宮、芦屋市内で阪神間モダニズムゆかりのスポットを周遊し、クイズを解いてスタンプを集めます。応募者には抽選で素敵な商品のプレゼントがあります。参加にはスマートフォンが必要です。

- 【日時】10月15日(土)～12月11日(日)
- 【スポット】西宮市内(旧山本家住宅、甲子園会館、酒ミュージアムなど) ▼芦屋市内(ヨドコウ迎賓館、旧塚家住宅、芦屋警察署旧庁舎玄関など)
- 【問い合わせ】イベント事務局 ☎080・6473・1416 (平日10時～17時)

阪神間モダニズムの魅力を訪ねる まちあるきバスツアー

ラジオ関西パーソナリティの谷五郎氏、地域学が専門の山崎整・神戸学院大学客員教授とともに、阪神間モダニズムを巡るバスツアーを開催します。

- 【日時】11月4日(金)12時30分～17時
- 【募集期間】10月1日(土)～16日(日)

※申込多数の場合は抽選
 【コース】バスに乗りし、ヨドコウ迎賓館・芦屋仏教会館・旧山本家住宅・今津六角堂・関寿庵(甘味処)
 【参加料】2000円(喫茶・お土産付き)
 【問い合わせ】イベント事務局 ☎06・6347・6515 (平日10時～17時)



イベントの申し込み・参加申し込みは左記のサイトから詳細は左記のサイトから



兵庫陶芸美術館

丹波焼の歴史、工芸美術品の魅力を紹介



展示棟の正面玄関前



中高年者向けの陶芸ワークショップの様子

兵庫陶芸美術館は、陶磁器を専門に扱う県立の美術館です。丹波篠山市の「丹波焼の里」で2005年に開館しました。JR福知山線の相野駅前から神姫グリーンバスに乗り、約20分で美術館の玄関前に着きます。

966年、神戸市中央区に財団法人兵庫陶芸館を創設。同氏の死後に陶芸館から901件のコレクションが県に寄せられ、後世に伝えようと美術館が建設されました。収蔵品は現在、3千点以上に上るそうです。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

丹波焼は平安時代末期から約800年の長い歴史があり、「日本六古窯」の一つとして日本遺産に認定されています。テーマ展では鎌倉時代から現代まで、丹波焼の歴史をたどるようになっています。

2023年度の特別展は「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

展示棟には3フロアに5つの展示室があり、その一つで常設のテーマ展「丹波焼の世界」、他の4室を使って年間4シリーズの特別展を開催しています。

客足が回復。その大きな理由は、秋の「ザ・フィンランドデザイン展」が人気を博したからだそうです。今年9月10日(土)から11月27日(日)まで特別展「ルネ・ラリック」が開催されます。フランスを代表するガラス工芸作家で、20世紀初頭にアール・デコの新時代を切り開いたルネ・ラリックの「モダン・エレガンス」の世界が紹介されます。世界屈指のガラスコレクションを有する北澤美術館所蔵の作品から厳選された名品です。

読者プレゼント
 特別展「ルネ・ラリック」のチケットを抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。9月12日(月)必着。



江戸時代前期の赤土部徳利「太右衛門」銘(田中寛コレクション)



鮮緑色の「自然釉」が見られる室町時代中期の壺(田中寛コレクション)

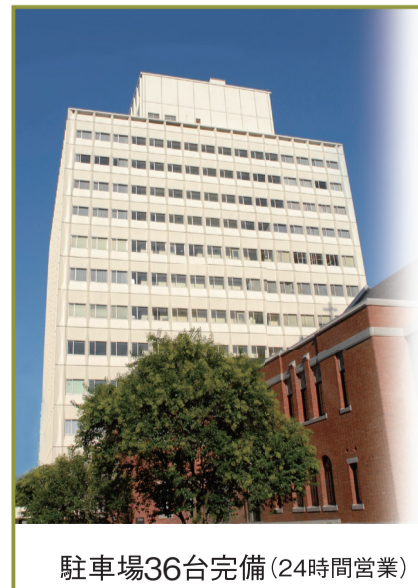


「立杭陶の郷」の窯元横丁。オープンスペースやブースで各窯元の丹波焼が買える。50軒が加盟している丹波立杭陶磁器協同組合が管理・運営する施設です。57のブースとオープンスペースで焼き物を即売する「窯元横丁」と、予約なしで手びねり(粘土細工)や絵付け体験に挑戦できる陶芸教室が人気です。登り窯の見学もできます。

お出かけ ちょっとメモ

▶兵庫陶芸美術館＝丹波篠山市今田町上立杭4。開館は10時～18時(入館は17時30分まで)。月曜休館(祝日の場合は翌日)。観覧料は、特別展(テーマ展を含む)が一般600円～1200円(500円～900円)、大学生500円～900円。テーマ展のみは一般200円(150円)、大学生150円。高校生以下は無料。特別展の観覧料は展覧会ごとに異なります。詳細はホームページをご確認ください。特別展開催期間中はテーマ展のみの観覧はできません。☎079・597・3961

▼丹波伝統工芸公園「立杭陶の郷」＝丹波篠山市今田町上立杭3。開園は10時～17時。火曜休園(祝日は営業)。入園料は200円(160円)、小中学生50円。☎079・597・2034
 ※観覧料・入園料の()内は当協会友の会会員料金。



兵庫県民会館

音楽会、講演会、研修会、展覧会などにご利用いただけます。

9階けんみんホール
 定員360名。多彩な利用ができます。

11階パルテホール
 定員150名。展示商談会、各種表彰式にも利用できます。

兵庫県民アートギャラリー情報

- 展示パネル、室内照明等リニューアル
- 小展示室を拡張し、より広く使いやすく

※詳細は、アートギャラリー担当まで(連絡先は右記)

facebook フェイスブック

ツイッター

〒650-0011
 神戸市中央区下山手通4丁目16番3号

【アクセス】
 ▷地下鉄山手線「県庁前駅」下車すぐ
 ▷JR神戸線「元町駅」・阪神本線「元町駅」下車、北へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ
 TEL. 078-321-2131
 FAX. 078-321-2138
<https://hyogo-arts.or.jp>
 ※空室情報はホームページで随時更新中

新型コロナウイルス感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。